

会員のための
元気になれる

大分市介護支援専門員協会

ケアマネ実践発表会

6月の総会で承認を得ました通り、「ケアマネ実践発表会」を下記の通り開催します。会員の皆さんは、日々の業務の中で、ケアマネジャーとして頑張って利用者支援をされていることが、たくさんあると思います。「いわゆる困難事例にも根を上げずに踏ん張って支援していること」「初任者でも、事業所に支えられながら頑張っていること」「ケアマネの提案や支援の工夫で良い方向に進んで嬉しかったこと」等、ケアマネとしてのささやかな喜びややりがいがあるからこそ、頑張れるのだと思います。そんな成功体験を事業所間で共有することで、お互いに学び合い、支え合える関係を作れたらと思います。

今回3つの実践事例の発表をしていただきます。初めての取組ですが、業務に役立つ情報や「あるある話」の中に「そうなんだ」と思えることが見つけれられる内容となっています。会員同士が事例を共有することで、「明日からまた、頑張ろう」と思ってもらえる会になればと思います。是非、ご参加ください。

日時：令和元年9月19日（木）14:00～16:00

場所：コンパルホール 302

内容：3事例発表 ※演題・内容参照

座長：佐藤辰夫先生

（別府大学文学部人間関係学科非常勤講師）

対象：大分市介護支援専門員協会会員

（会員限定です）

参加費：無料

締切：令和元年9月10日

※会場の都合により、定員（50名）になり次第
締め切らせていただきます。



お問い合わせ先

大分市介護支援専門員協会事務局（ライフサポート愛和 内）
担当：三浦紀代美 ☎097-574-8777

◆◆◆ 演題及び内容 ◆◆◆

(1) 演題：GPS付靴を息子からプレゼント これで徘徊も怖くない

演者：ライフサポート愛和 豊田めぐみ氏

徘徊する人を抱えた家族の心労は計り知れない。GPS機能付き靴を使用するようになり家族や支援者の徘徊への不安感が軽減し、本人も安心して散歩に行くことができたようになった事例の紹介。

(2) 演題：新人ケアマネ、やむなく困難ケースの担当になる!!

演者：介護保険サービスセンターこが 岩崎里沙氏

そんなに難しくないと言われて新人ケアマネが引き受けたケースが、実は大変なケースであり「こんなはずじゃない」と思いながら孤軍奮闘。先輩ケアマネからの助言を受け、地域の方々を巻き込んだ会議を開催し、困難に立ち向かうことができた事例の紹介。

(3) 演題：経済的困窮・多問題事例をケースワーカーと協力して生活の立て直しに奮闘中

演者：介護保険サービスセンターほんだ 本田真奈美氏

初回訪問時から「かえれ!」と怒鳴られ、「こんなはずじゃなかった!」と引き受けたことを後悔しつつも、ケアマネとしてのプライドをかけて、一つずつの課題を整理し、何とか生活を立て直しつつある事例。ケースワーカーとの連携がキーポイント!

大分市介護支援専門員協会事務局 行

FAX : 097-574-8778

締切：令和元年 9月 10日

「ケアマネ実践発表会」

参加申込票

日時：令和元年9月19日(木) 14:00~16:00

場所：コンパルホール 302会議室

事業所名	連絡先	
	☎ - -	
氏名	主任ケアマネの有無	管理者の有無
	<input type="checkbox"/> 主任ケアマネ	<input type="checkbox"/> 管理者
	<input type="checkbox"/> ケアマネ	<input type="checkbox"/> 一般